



Dick & dünn さかさまペア

人数：2～4人
年齢：4歳位から
内容：カード31枚



ゲームの目的

このゲームは反対または対比の状況が描かれたカードをペアにして場に出す『パバ抜き』です。最後に「黒猫」のカードを持っている人が負けです。カードを出す時にペアになる理由を言葉に表すことで、2つの言葉の意味を理解し、記憶し、使い方を獲得しながら論理性を育てていきます。

15組のペアは次の反対又は対比の状況を表しています。

多いー少ない	大きいー小さい	いっぱいーからっぽ
きれいーきたない	楽しいー悲しい	太いー細い
明るいー暗い	軽いー重い	年寄りー子ども
近いー遠い	長いー短い	丸いー四角い
まっすぐー傾いてる	濡れてるー乾いてる	暑いー寒い

「黒猫」カードはジョーカーです。

ゲームの遊び方

- ・カードをよく混ぜて、全てのカードを配ります。
- ・まず初めに手札の中にペアになるカードがあれば場に出します。
- ・次に最初の人を決めて、左隣の人の手札から1枚カードを取り、自分の手札とペアになるカードがあるかを確認します。あればペアになる理由を言葉で表しながら場に出します。
- なければ手札に加え、時計回りの順番で次の人の番になります。
- 最後に「黒猫」のカードを持っている人が負けです。

●ゲームを始める前に、どんな絵柄のカードがあるのか、どれとどれがペアになるのか、言葉に表すと何と言うのかをみんなで確認してみるといいでしょう。

●反対又は対比の理由が伝わるよう言葉に表せていけば正解にしていっていいでしょう。次はその例です。



多いと少ない

大きいと小さい

いっぱいとからっぽ

きれいときたない



楽しいと悲しい

太いと細い

明るいと暗い

軽いと重い



年寄り子ども (老人-若者)

近いと遠い

長いと短い

丸いと四角い



まっすぐと傾いてる

濡れてると乾いてる

暑いと寒い

- 株式会社エルフがルールを理解しやすいように一部補足して訳しています。
LINGOPLAY 社 (ドイツ)
輸入販売元：株式会社エルフ <http://www.elfnet.co.jp>